

【展示室でのおやくそく】

美術館にある作品は、アーティストが心をこめてつくった大切なものばかり。これからも、たくさんの人が作品を見られるように、まもってほしいことがあります。

- ◆ **作品にさわらない** (作品からはなれて、手を近づけないようにしましょう)
 - ・さわってしまうと、作品がよごれたり、こわれたりするかもしれません。
 - ・作品が飾ってある壁や、ガラスケース、展示台にもさわらないようにしましょう。
壁や台のゆれが、作品に伝わってしまうかもしれません。
 - ・バインダーや鉛筆など、先端や角のとがったものを作品に近づけないように気をつけましょう。
- ◆ **小さな声ではなそう**
 - ・しずかに鑑賞したい人もいるので、展示室の中では小さな声で話すようにしましょう。
※展示室内で作品について小さな声で話をするのは、おすすめしています。
- ◆ **ゆっくり歩こう**
 - ・美術館内では走らないようにしましょう。作品や人にぶつかりケガをすることがあります。
- ◆ **展示室では鉛筆を使おう** (消しゴム、ボールペン、シャープペン等は使用禁止)
 - ・ペンや消しゴムは、インクや消しカスが作品につくおそれがあるため持ちこめません。
- ◆ **メモやワークシートに書くときは立ち止まって書こう**

【引率の先生方へ、団体鑑賞でお願いしたいこと】

- 指定の場所以外での飲食はお控えください。※館内でのお弁当や水分補給をご希望の場合はご相談ください。
- 公園や屋上から、草花や木の実など、館内に動植物を持ち込まないようにお気をつけください。
- 傘や大きな荷物は館内に持ち込めません。傘は学校団体専用傘立てに、大きな荷物は貸切バスの中などにお預けください。展示室では、鉛筆やバインダーなど、鑑賞に必要なものだけを持って活動してください。
- 活動記録用のカメラ撮影をご希望の場合はご相談ください。展示室内での動画撮影はできません。展示室では展覧会ごとに写真撮影ルールが異なります。館内・展示室内では、他の方の映り込みに注意し、子どもの活動を中心に撮影ください。混雑時は撮影をお控えいただくようお願いすることがあります。
- 複数のベンチを占有して使用するのはお控えください。
- エスカレーター、エレベーターは使用せず、階段での移動をお願いします（乗り口付近の混雑緩和のため）。
- チラシやリーフレットが必要な場合は事前にお知らせください。
※子どもたちが団体鑑賞中に大量に持ち帰らないよう、またスタンプの使用も控えるようお伝えください。
- 帽子をぬいで活動してください（つば等が作品・展示設備に接触するのを避けるため）。
- 展示室内では携帯電話での通話をお控えください。
- ❁ 展示室内では、子どもたちに、グループ鑑賞ではなく個人単位で鑑賞することをおすすめしています。
人それぞれじっくり見たい作品が違うためです。
- ❁ 館内で活動中の様子を美術館スタッフが写真撮影する場合があります。使用目的は学校向け案内チラシや、ボランティア、学校教員向けなどの研修用です。配慮が必要な場合はお知らせください。
- ❁ 館内・館周辺にゴミ箱はありません。ゴミが出た場合はお持ち帰りください。